インターネットと連動した 【滋賀生活情報紙】

この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています

www.qaido.ip

vol.92・10月13日号 毎週木曜発行 4面にプレゼント情報!

●Oh!Me編集室/株式会社ヤマプラ:近江八幡市桜宮町289 TEL0748-34-8870 FAX0748-32-3909

- ●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603
- ●発行/毎日新聞大阪本社販売促進部:大阪市北区梅田3-4-5

発行部数:100,000部





大好きな里山の風景を 大好きな草花で描く

高島市マキノ町にある萱葺き屋根のアト リエ「ふくちゃん工房」。立体風景画作家・ 細川静さんのお宅だ。

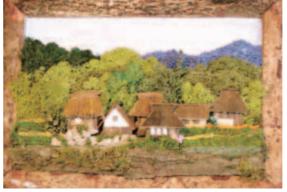


「立体風景画」とは、静さんが考え出し た独特の風景画のことで、ドライフラ ワーや苔、ススキ、枯木、小石などを 使って里山の風景が美しく再現されて いる。アトリエには懐かしく温かい作 品がズラリ。

静さんが「立体風景画」を始めたのは 65歳の時。自然の草花で何かを作って みたいという気持ちと、年を重ねるご とに強まる故郷や里山への思いから、 身近な素材を使って表現することを思 いついた。

作品にあふれる 自然への感謝の気持ち

2年前までは草津市に住み、写真やテレ ビの映像を見て制作していた。しかし 里山の風景に惹かれてマキノ町に移り 住んでからは、本物の自然に囲まれま すます創作意欲を高めていったという。



小さな木の実を取る時も「ごめんな」と 声をかける。同じ景色をじっと眺めてそ の美しさに涙することも……。自然に感

謝する心が作品にあふれ ている。

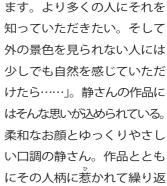


静さんの作品づくりを強く支 えるものがもう一つ。それは 28歳で亡くなった長男の言葉だ。 病床で何度も「外の景色を見 たいなぁ。1日だけでいいから 山を歩いてみたいなぁ」と、 繰り返された言葉。今も静さ んの心の中に強く残る。

長男が大好きだった自然。そ して静さんの悲しみを癒やし てくれた自然の風景。

「里山の景色は心に安らぎを与えてくれ





し工房を訪れる人も多い。

「作品を通じてたくさんの方と出会える ことが一番うれしいです」と静さん。「ふ

> くちゃん工房」を訪れ、自分 の故郷に帰ったような安らぎ を感じていただきたい。

> > (取材・川上)



お問い合わせ ふくちゃん工房 高島市マキノ町坂の下654 TEL:0740-28-0310

詳しくは ▶gaido.jp/0615

